

2005年度 大学生の就職意識調査結果報告

株式会社毎日コミュニケーションズ
代表取締役社長 中川 信行

【本社】〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1

毎日就職ナビ、毎日キャリアナビなどの情報サイト運営を始め、人材派遣や人材紹介など総合人材サービスを行なう株式会社毎日コミュニケーションズは、1979年以来、大学生の就職意識(大手企業志向、会社選択のポイント、就職希望度など)を調査・発表しております。

このたび9,220名からの回答を得て調査結果がまとまりましたので、ここに発表させていただきます。

【調査結果 Topics】

就職観 「楽しく働きたい」が上昇し、例年に引き続きトップ。

例年どおり全カテゴリーで「楽しく働きたい」がトップ(全体 36.8%、文系男子 30.9%、理系男子 30.1%、文系女子 41.2%、理系女子 38.9%)。1990年に同項目の調査開始以来、理系男女で15年、文系女子で14年、文系男子で11年連続。トップは維持しつつもここ数年下降傾向だったが、今年度は全カテゴリーにおいて上昇(全体+8.5%、文系男子+6.6%、理系男子+7.0%、文系女子+9.3%、理系女子+12.1%)。

大手志向 男子で下降したものの「大手企業志向」は定着。

ここ数年その傾向が高まっている「大手企業志向」は、全体で47.2%と昨年比-0.5%の減少。昨年上昇した男子においては減少したものの、バブル崩壊後から数年下降していた「大手企業志向」は2000年以降、崩壊直後の1993年とほぼ同水準まで回復。

会社選択のポイント 「自分のやりたい仕事ができる会社」がトップ、「社風が良い会社」が上昇。

調査開始以来、「自分のやりたい仕事ができる会社」が連続してトップに(全体 42.9%)。ここ数年の上位項目を昨年と比較してみると、ほとんどの項目が横ばいもしくは下降している中、「社風が良い会社」が上昇を続けている。「楽しく働きたい」という就職観同様、仕事には精神的満足感を求める学生が増加。

就職観×会社選択のポイント

「就職観」と「会社選択のポイント」を掛け合わせて考察すると、就職観によって会社選択のポイントに違いの出る結果となった。「楽しく働きたい」と考える学生は「社風」を、「個人の生活と仕事の両立」を考える学生は「安定」を重視する傾向。

行きたくない会社 例年と変わらず「暗い」「面白くない」「きつい」を敬遠

「行きたくない会社」として挙がった全体の上位3項目(「雰囲気暗い」40.1%、昨年比+0.0%、「仕事内容が面白くない」32.6%、昨年比+0.4%、「ノルマがきつい」27.3%、昨年比-0.8%)は、例年通りの結果となった。

就職希望度 「なにがなんでも就職したい」が昨年に引き続き増加。フリーター志向は下降。

「なにがなんでも就職したい」という就職希望度はすべてのカテゴリーにおいて増加(全体 85.2%、文系男子 85.3%、理系男子 83.3%、文系女子 86.2%、理系女子 83.5%)。

「希望する就職先でなければ就職しなくともよい」と回答した学生においても、その場合の進路として「フリーター」を上げる学生は昨年に引き続き減少。

【調査概要】

- 調査対象：2005年3月卒業見込みの全国大学3年生、大学院1年生
- 調査期間：2004年10月25日～2005年2月10日
- 調査方法：当社発行の就職情報誌にアンケートを同封して郵送で回収
就職サイト「毎日就職ナビ」上の入力フォームによる回収
- 有効回答：9,220名

【内訳】	文系	理系	合計
男子	2,184	1,469	3,653
女子	4,544	1,023	5,567
合計	6,728	2,492	9,220

報道関係資料

< 調査結果 >

[1] 就職観

「楽しく働きたい」が上昇し、引き続きトップ。

ここ数年、トップを維持してはいたものの減少傾向にあった「楽しく働きたい」が今年度は全カテゴリーにおいて上昇した。(昨年比 文系男子+6.6%、理系男子+7.0%、文系女子+9.3%、理系女子+12.1%)「採用増」「失業率低下」「景気回復」などの報道によって学生は採用状況の好転を感じているためか、仕事に「楽しさ」という精神的満足感を求めており、対照的に昨年は増加傾向にあった「自分の夢のために働きたい」(全体 13.4% 昨年比 -2.7%)といった仕事に「自己実現」を求めよう傾向や、「個人の生活と仕事を両立させたい」といった仕事の厳しさとプライベートを割り切った考え方は薄れている。

[2] 大手志向

男子で下降したものの「大手企業志向」は定着。仕事内容重視の志向が強まる。

ここ数年増加傾向のあった「大手企業志向」(「ゼツタイ大手企業がよい」+「自分のやりたい仕事ができるのであれば大手企業がよい」)は全体で -0.5%減の 47.2%。昨年は上昇傾向にあった男子において減少してはいるものの、バブル崩壊後 2000 年まで低下傾向にあった「大手企業志向」はこの 5 年ほどで回復し、崩壊直後とほぼ同水準となった。(参考：1993 年 文系男子 53.1%、理系男子 55.5%、文系女子 46.1%、理系女子 47.8%)

また、男女別に見てみると、男子学生においては「自分のやりたい仕事ができるのであれば大手企業がよい」が最も多かったが(文系男子 41.6% 理系男子 44.6%)女子学生においては「ヤリガイのある仕事であれば中堅・中小企業でよい」がトップとなり(文系女子 47.4%、理系女子 50.0%)男女間の志向の差の出る結果となった。

[3] 会社選択のポイント

「自分のやりたい仕事ができる会社」がトップ。「社風が良い会社」が上昇。

会社選択のポイントでは調査開始以来、「自分のやりたい仕事ができる会社」が一貫してトップに(全体 42.9%)。ここ数年の上位 5 項目を比較してみると、ほとんどが横ばいもしくは下降している中、「社風が良い会社」が上昇を続けている。ここでも就職観同様、仕事をすることで得られる精神的満足感を求めていることが見てとれる。

就職観上位 5 項目 × 会社選択のポイント

「楽しく働きたい」学生は「社風」、「個人の生活と仕事を両立させたい」学生は「安定」

就職観と会社選択のポイントを掛け合わせて平均値と比較してみると、「楽しく働きたい」と回答した学生は会社選択のポイントとして「社風」を重視し(23.5%, 平均+4.6%)「個人の生活と仕事を両立させたい」と回答した学生は「安定」を求める傾向が強い(24.8%, 平均+7.0%)ことがわかる。前述のように「楽しく働きたい」と考える学生が増加しているが、学生の考える「楽しさ」を得るためには、やりたい仕事ができるだけでなく、仕事をする環境や周囲の雰囲気も重要であることがわかる。

その他には「プライドを持てる仕事をしたい」学生は「有名な会社」(平均+5.3%)「人のためになる仕事をしたい」学生は「働きがい」(平均+8.9%)を重視する傾向があらわれた。

報道関係資料

< 調査結果 >

[4] 行きたくない会社

「暗い」「面白くない」「きつい」を敬遠する傾向は変わらず。

行きたくない会社の上位3項目は昨年同様の結果となった。(「暗い雰囲気」40.1%昨年比0.0%、「仕事内容がおもしろくない」32.6%昨年比+0.47%、「ノルマがきつそう」27.3%昨年比-0.8%)

その他では「転勤の多い会社」が全カテゴリーで上昇しており、男女ともに転勤に対する抵抗感は強まっているようだ。

[5] 就職希望度

「なにがなんでも就職したい」が引き続き増加傾向。フリーター志向は下降。

採用状況にも好転が見られるが、学生の就職希望度も全カテゴリーにおいて引き続きアップしている。(文系男子85.2%昨年比+1.9%、理系男子83.3%昨年比+1.2%、文系女子86.2%昨年比+2.6%、理系女子83.5%昨年比+1.2%) また、「希望する就職先でなければ就職しなくともよい」と回答した学生の中でもその場合の進路として「フリーター」をあげる学生は昨年に引き続き減少している。「NEET(ニート)」と呼ばれる若年層の未就労者の増加が社会的に取りざたされる中、学生の危機感も上昇していることがうかがえる。

「就職意識調査」質問内容

-) あなたの「就職観」に最も近いものをお選びください。(SA)
 -) あなたは「大手企業志向」ですか、それとも「中堅企業志向」ですか。(SA)
 -) 会社選択をする場合、どのような会社がよいと思いますか。(MA/2つまで)
 -) 行きたくない会社があるとしたら、次のどのような会社ですか。(MA/2つまで)
 -) 卒業しても就職しない若者が増えているといわれます。
あなたの就職希望度は?(SA) / 就職しなかった場合の進路は?(SA)
- SA: Single Answer (択一回答) MA: Multi Answer (複数回答)

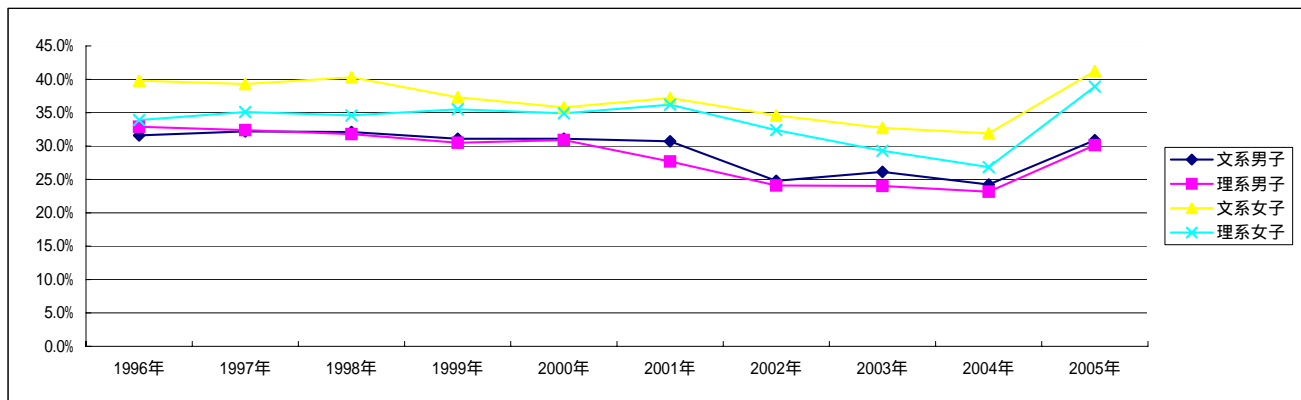
本資料に関するお問合せ先:(株)毎日コミュニケーションズ 企画推進課 TEL03(6267)4571

[1] 就職観

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
楽しく働きたい	36.8%	8.5%	30.9%	6.6%	30.1%	7.0%	41.2%	9.3%	38.9%	12.1%
個人の生活と仕事を両立させたい	19.5%	-3.0%	18.6%	-2.5%	17.7%	-2.5%	20.8%	-2.9%	18.3%	-5.7%
自分の夢のために働きたい	13.4%	-2.7%	14.8%	-1.0%	16.4%	-3.2%	11.7%	-3.5%	13.4%	-2.1%
プライドの持てる仕事をしたい	11.5%	-1.9%	13.4%	-2.7%	13.4%	-0.9%	10.0%	-2.0%	11.8%	-1.9%
人のためになる仕事をしたい	11.5%	-0.3%	12.8%	1.1%	11.5%	0.1%	10.6%	-1.0%	12.2%	-0.6%
社会に貢献したい	4.5%	-0.2%	5.0%	-0.6%	5.7%	-1.0%	4.1%	0.5%	4.0%	-1.6%
収入さえあればよい	1.5%	-0.2%	2.0%	-0.4%	2.4%	0.0%	1.1%	-0.1%	1.1%	0.0%
出世したい	1.3%	-0.2%	2.4%	-0.6%	2.9%	0.6%	0.5%	-0.4%	0.3%	-0.1%

就職観「楽しく働きたい」の過去10年間の推移

	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
文系男子	31.6%	32.2%	32.1%	31.1%	31.1%	30.7%	24.8%	26.1%	24.3%	30.9%
理系男子	32.9%	32.4%	31.8%	30.5%	30.9%	27.7%	24.1%	24.0%	23.2%	30.1%
文系女子	39.8%	39.3%	40.3%	37.3%	35.8%	37.2%	34.6%	32.7%	31.9%	41.2%
理系女子	33.9%	35.1%	34.6%	35.5%	34.9%	36.2%	32.4%	29.3%	26.8%	38.9%

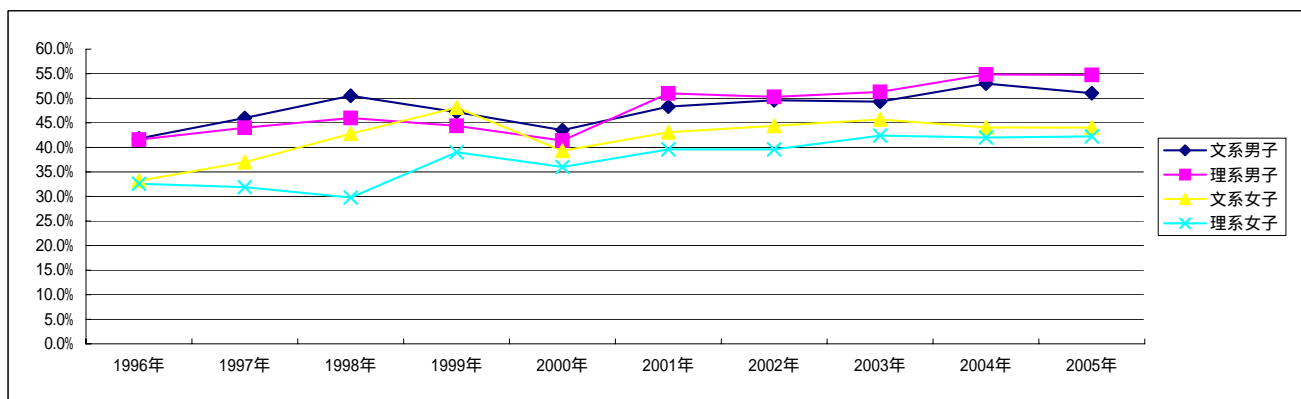


[2] 大手企業志向

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
ゼットイに大手企業がよい	7.3%	-0.2%	9.4%	-0.7%	10.2%	0.4%	5.9%	-0.2%	4.8%	0.2%
自分のやりたい仕事ができるのであれば大手企業がよい	39.9%	-0.2%	41.6%	-1.3%	44.6%	-0.5%	38.1%	0.2%	37.4%	0.0%
やりがいのある仕事であれば中堅・中小企業でもよい	43.8%	0.4%	38.7%	2.2%	36.1%	-2.0%	47.4%	-0.1%	50.0%	2.7%
中堅・中小企業がよい	3.2%	0.3%	2.8%	0.1%	3.0%	0.8%	3.2%	0.2%	4.0%	0.4%
自分で会社を起こしたい	1.2%	0.0%	2.5%	0.2%	1.8%	0.7%	0.6%	-0.1%	0.0%	-1.3%
その他(公務員 Uターン志望など)	4.6%	-0.2%	4.9%	-0.5%	4.3%	0.6%	4.6%	0.0%	3.7%	-2.0%
「自分のやりたい仕事ができるのであれば大手企業がよい」+「ゼットイに大手企業がよい」	47.2%	-0.5%	51.0%	-1.9%	54.8%	-0.1%	44.0%	0.0%	42.2%	0.2%

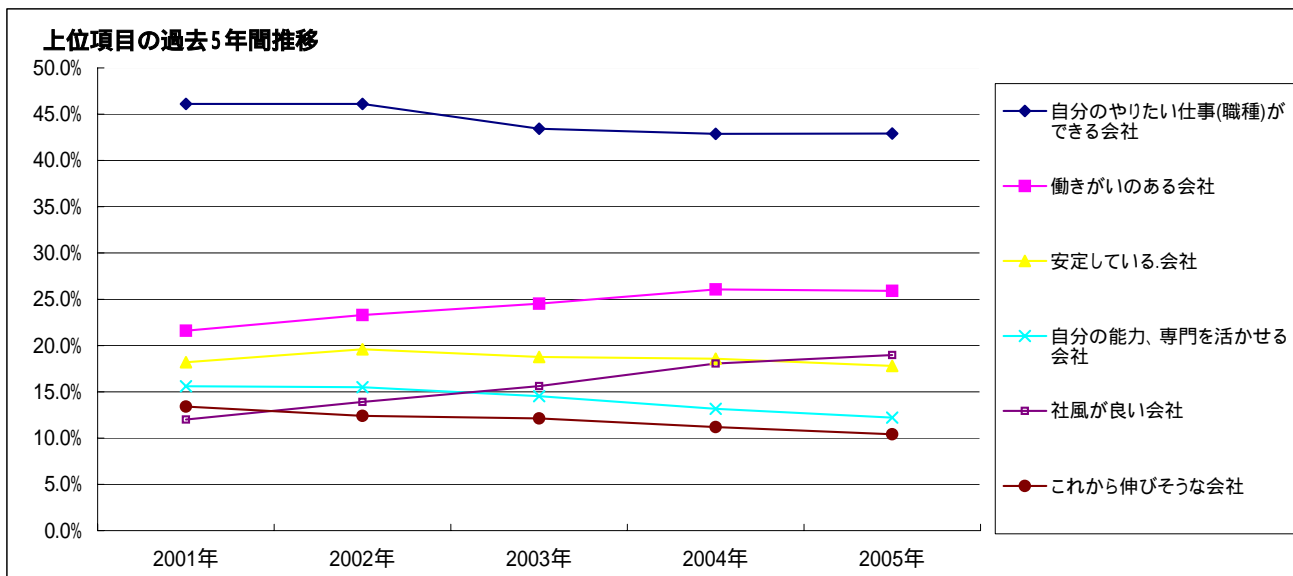
過去10年間の大手志向推移【「自分のやりたい仕事ができるのであれば」+「ゼットイに大手企業がよい」】

	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
文系男子	41.8%	46.0%	50.5%	47.2%	43.5%	48.3%	49.6%	49.3%	53.0%	51.0%
理系男子	41.6%	44.0%	46.0%	44.4%	41.4%	51.0%	50.3%	51.3%	54.9%	54.8%
文系女子	33.2%	37.0%	42.8%	48.1%	39.3%	43.1%	44.4%	45.7%	44.1%	44.0%
理系女子	32.6%	31.9%	29.8%	39.0%	36.0%	39.6%	39.6%	42.4%	42.0%	42.2%



[3] 会社選択のポイント

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
自分のやりたい仕事(職種)ができる会社	42.9%	0.0%	39.7%	0.6%	45.5%	-1.9%	42.3%	-0.2%	48.5%	1.7%
働きがいのある会社	25.9%	-0.2%	27.8%	-0.3%	26.8%	1.9%	25.3%	-0.8%	23.1%	0.5%
社風が良い会社	18.9%	0.9%	13.7%	1.4%	10.9%	0.2%	23.9%	1.3%	19.6%	-0.5%
安定している会社	17.8%	-0.8%	19.8%	-0.9%	18.7%	-1.6%	16.7%	-1.1%	16.9%	2.2%
自分の能力、専門を活かせる会社	12.2%	-1.0%	11.8%	-1.3%	15.2%	-3.3%	9.9%	-0.3%	18.7%	-0.8%
これから伸びそうな会社	10.4%	-0.8%	14.2%	-1.1%	14.3%	-0.4%	7.6%	-0.7%	9.3%	-1.8%
勤務制度、住宅など福利厚生の良い会社	8.5%	0.1%	6.4%	0.7%	5.4%	-0.1%	10.5%	0.0%	8.5%	0.0%
給料のよい会社	7.6%	-0.5%	9.1%	-1.3%	11.4%	1.7%	6.3%	-0.8%	4.9%	-0.9%
海外で活躍できそうな会社	7.5%	0.1%	7.5%	-0.4%	5.2%	0.9%	8.8%	0.3%	4.7%	0.2%
志望業種の会社	7.0%	0.1%	7.6%	1.1%	8.4%	0.5%	6.5%	-0.4%	5.6%	-0.3%
一生続けられる会社	6.8%	0.1%	9.0%	0.8%	6.4%	-0.4%	5.7%	0.0%	7.6%	-0.1%
親しみのある会社	6.2%	0.1%	5.2%	0.3%	4.2%	-0.7%	7.6%	0.3%	5.4%	0.1%
大学、男女差別のない会社	5.7%	-0.1%	2.4%	-0.5%	1.5%	-0.3%	8.4%	0.6%	6.4%	-1.6%
研修制度のしっかりしている会社	4.5%	0.2%	4.9%	0.3%	6.0%	0.6%	3.5%	-0.3%	6.4%	1.2%
有名な会社	3.9%	0.5%	4.7%	0.2%	4.6%	0.7%	3.5%	0.4%	3.1%	1.1%
転勤のない会社	3.6%	0.5%	3.0%	0.0%	3.6%	1.0%	4.1%	0.8%	3.0%	-0.1%
いろいろな職種を経験できる会社	3.5%	0.1%	4.3%	0.3%	4.7%	0.6%	2.9%	-0.1%	3.2%	-0.4%
休日、休暇の多い会社	3.2%	0.2%	3.3%	-0.3%	3.0%	-0.4%	3.3%	0.7%	2.4%	-0.2%
若手が活躍できる会社	2.8%	0.4%	4.2%	0.4%	3.0%	0.9%	2.2%	0.3%	2.2%	0.4%
事業を多角化している会社	1.0%	-0.1%	1.5%	0.3%	1.0%	-0.2%	0.8%	-0.1%	0.5%	-0.8%



[就職観上位5項目 × 会社選択のポイント]

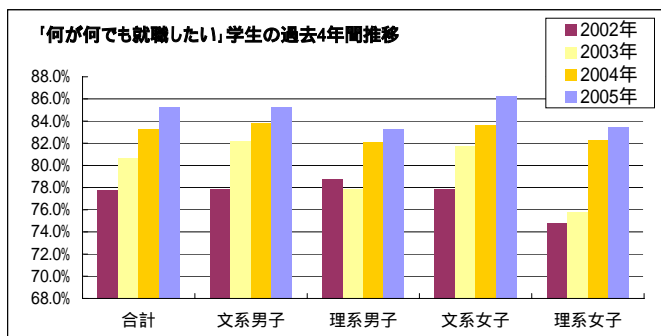
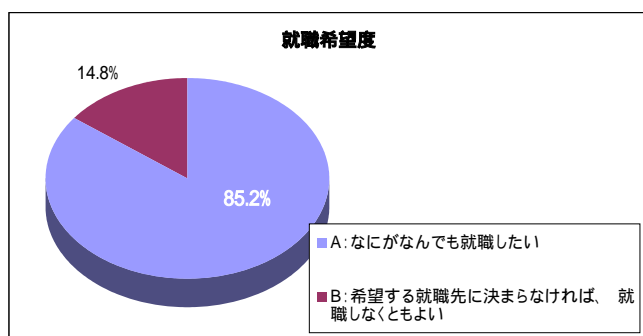
	楽しく働きたい n=3387		個人の生活と仕事を両立させたい n=1796		自分の夢のために働きたい n=1232		プライドを持てる仕事をしたい n=1064		人のためになる仕事をしたい n=1056		平均
		平均比		平均比		平均比		平均比		平均比	
自分のやりたい仕事(職種)ができる会社	45.4%	2.6%	33.0%	-9.9%	58.9%	16.0%	40.6%	-2.3%	44.1%	1.2%	42.9%
働きがいのある会社	25.9%	0.0%	18.9%	-7.0%	24.3%	-1.6%	30.6%	4.7%	34.8%	8.9%	25.9%
社風が良い会社	23.5%	4.6%	19.7%	0.8%	11.3%	-7.7%	16.6%	-2.3%	17.9%	-1.1%	18.9%
安定している会社	18.1%	0.3%	24.8%	7.0%	11.1%	-6.7%	15.2%	-2.6%	14.3%	-3.5%	17.8%
自分の能力、専門を活かせる会社	9.3%	-2.9%	10.7%	-1.5%	20.5%	8.3%	13.3%	1.1%	13.5%	1.3%	12.2%
これから伸びそうな会社	9.6%	-0.8%	10.0%	-0.4%	9.4%	-1.0%	12.8%	2.4%	11.6%	1.2%	10.4%
勤務制度、住宅など福利厚生の良い会社	8.3%	-0.2%	14.9%	6.4%	2.8%	-5.7%	7.2%	-1.3%	6.8%	-1.7%	8.5%
給料のよい会社	7.3%	-0.3%	9.5%	1.9%	4.4%	-3.2%	8.3%	0.7%	2.8%	-4.8%	7.6%
海外で活躍できそうな会社	5.6%	-1.9%	5.1%	-2.4%	14.0%	6.5%	8.4%	0.9%	7.2%	-0.3%	7.5%
志望業種の会社	6.7%	-0.3%	6.3%	-0.7%	10.3%	3.4%	5.5%	-1.4%	6.5%	-0.4%	7.0%
一生続けられる会社	5.5%	-1.3%	9.3%	2.5%	5.0%	-1.9%	6.2%	-0.6%	7.9%	1.0%	6.8%
親しみのある会社	8.2%	2.0%	5.7%	-0.5%	3.2%	-3.0%	3.2%	-3.0%	8.0%	1.8%	6.2%
大学、男女差別のない会社	5.2%	-0.5%	6.8%	1.1%	4.5%	-1.1%	5.7%	0.1%	6.4%	0.8%	5.7%
研修制度のしっかりしている会社	3.8%	-0.7%	4.8%	0.3%	5.1%	0.6%	4.9%	0.4%	4.9%	0.4%	4.5%
有名な会社	3.8%	-0.1%	2.8%	-1.1%	2.4%	-1.6%	9.2%	5.3%	1.4%	-2.5%	3.9%
転勤のない会社	4.0%	0.3%	6.5%	2.8%	1.5%	-2.2%	1.5%	-2.1%	2.7%	-0.9%	3.6%
いろいろな職種を経験できる会社	3.2%	-0.3%	3.1%	-0.5%	4.1%	0.6%	3.9%	0.3%	3.9%	0.3%	3.5%
休日、休暇の多い会社	3.5%	0.3%	5.2%	2.1%	1.1%	-2.0%	1.8%	-1.4%	1.1%	-2.0%	3.2%
若手が活躍できる会社	2.6%	-0.2%	1.6%	-1.2%	4.9%	2.1%	3.5%	0.7%	2.4%	-0.4%	2.8%
事業を多角化している会社	0.4%	-0.6%	1.2%	0.3%	1.2%	0.3%	1.5%	0.5%	1.1%	0.2%	1.0%

[4] 行きたくない会社

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
暗い雰囲気のある会社	40.1%	0.0%	38.9%	1.1%	37.6%	-1.1%	41.1%	0.0%	41.8%	-0.2%
仕事の内容が面白くない会社	32.6%	0.4%	32.1%	-0.1%	39.8%	-1.5%	30.6%	1.3%	32.6%	-1.3%
ノルマのきつそうな会社	27.3%	-0.8%	25.1%	0.1%	17.6%	0.4%	32.6%	-0.4%	22.1%	-4.5%
転勤の多い会社	17.3%	1.4%	17.8%	0.6%	20.4%	2.0%	16.0%	1.5%	17.3%	1.5%
大学、男女差別のありそうな会社	17.1%	0.1%	9.6%	-0.5%	8.1%	0.2%	21.7%	0.1%	25.9%	2.0%
体質が古い会社	16.5%	-1.2%	18.3%	-2.1%	19.3%	1.5%	14.8%	-1.5%	16.3%	-1.6%
財務内容の悪い会社	15.3%	0.3%	17.8%	0.6%	20.3%	2.3%	12.5%	-1.0%	15.1%	2.6%
休日・休暇がとれない(少ない)会社	14.9%	-0.5%	15.7%	-0.9%	12.8%	-1.9%	15.0%	-0.1%	15.7%	1.0%
給料の安い会社	9.0%	-0.3%	10.8%	-1.1%	12.0%	-0.7%	7.7%	0.3%	6.5%	-0.4%
残業が多い会社	5.0%	0.5%	7.1%	2.0%	4.4%	0.2%	4.7%	0.1%	3.1%	0.3%
歯車になりそうな会社	4.6%	-0.2%	6.6%	0.2%	7.4%	-1.5%	3.1%	-0.2%	3.2%	0.5%

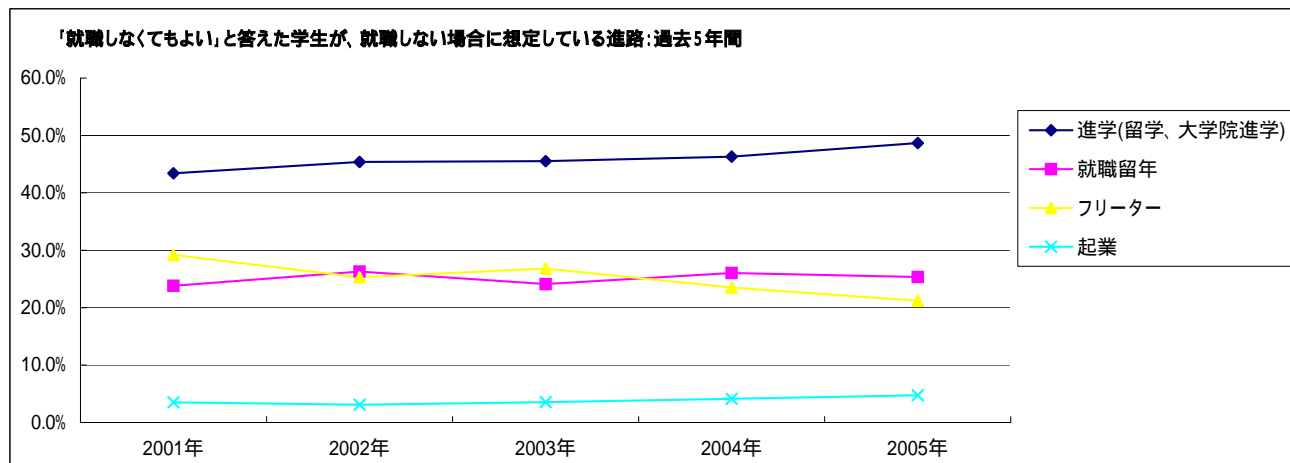
[5] 就職希望度

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
A: なにがなんでも就職したい	85.2%	1.9%	85.3%	1.5%	83.3%	1.2%	86.2%	2.6%	83.5%	1.2%
B: 希望する就職先に決まらなければ、就職しなくてもよい	14.8%	-1.9%	14.7%	-1.5%	16.7%	-1.2%	13.8%	-2.6%	16.5%	-1.2%



上の質問でBと答えた場合の進路

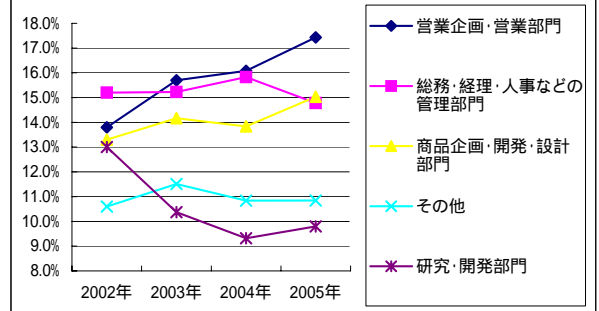
	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
進学(留学、大学院進学)	48.1%	1.8%	40.8%	-0.6%	63.9%	1.9%	43.2%	2.2%	58.2%	0.8%
就職留年	26.9%	0.9%	32.8%	-1.0%	21.1%	1.2%	27.9%	2.2%	19.2%	-1.3%
フリーター	20.3%	-3.2%	16.0%	-2.2%	10.7%	-1.3%	25.9%	-5.0%	22.5%	4.1%
起業	4.7%	0.6%	10.3%	3.7%	4.3%	-1.7%	3.0%	0.5%	0.0%	-3.6%



【6】あなたの志望職種

	合計		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比		昨年比
営業企画・営業部門	17.4%	1.3%	32.8%	1.5%	6.5%	0.9%	15.3%	1.1%	9.8%	3.6%
商品企画・開発・設計部門	15.0%	1.2%	13.6%	1.6%	16.6%	1.8%	13.9%	0.6%	20.8%	1.4%
総務・経理・人事などの管理部門	14.8%	-1.0%	16.2%	-3.1%	2.0%	-0.6%	20.9%	0.4%	2.9%	-1.6%
その他	10.8%	0.0%	7.6%	0.4%	4.4%	0.5%	14.9%	-0.4%	9.2%	1.7%
研究・開発部門	9.8%	0.5%	0.8%	0.3%	34.9%	-1.3%	0.8%	0.1%	32.9%	0.6%
広報・宣伝部門	9.7%	-0.5%	8.6%	-0.1%	1.9%	0.6%	14.2%	-0.7%	3.5%	-0.2%
調査・企画部門	6.7%	-0.8%	8.7%	-0.3%	3.5%	-2.7%	7.3%	-0.2%	5.0%	-1.4%
海外営業などの海外事業部門	6.2%	-0.3%	6.7%	-0.1%	2.2%	0.4%	8.2%	-0.5%	1.8%	0.3%
情報システム部門	3.8%	-0.2%	3.2%	0.0%	11.6%	-0.3%	1.3%	-0.1%	5.2%	-2.2%
技術サービス部門	3.0%	-0.1%	1.2%	0.1%	5.7%	-0.4%	2.9%	-0.2%	3.8%	0.1%
製造技術・生産管理部門	2.6%	-0.1%	0.6%	-0.3%	10.8%	1.1%	0.4%	-0.1%	5.1%	-2.3%

	2002年	2003年	2004年	2005年
営業企画・営業部門	13.8%	15.7%	16.1%	17.4%
商品企画・開発・設計部門	13.3%	14.2%	13.8%	15.0%
総務・経理・人事などの管理部門	15.2%	15.2%	15.8%	14.8%
その他	10.6%	11.5%	10.8%	10.8%
研究・開発部門	13.0%	10.4%	9.3%	9.8%
広報・宣伝部門	8.6%	8.7%	10.2%	9.7%
調査・企画部門	7.9%	7.5%	7.5%	6.7%
海外営業などの海外事業部門	5.4%	6.0%	6.5%	6.2%
情報システム部門	6.0%	4.8%	4.1%	3.8%
技術サービス部門	3.0%	3.2%	3.1%	3.0%
製造技術・生産管理部門	3.3%	2.8%	2.7%	2.6%



【参考資料】魅力を感じている業種 上位10項目の結果

選択方式: 全56業種中2つ選択。

文系総合

2005年

マスコミ	20.4%
旅行・レジャー	14.5%
食品	14.2%
サービス	13.2%
商社	12.2%
銀行	10.6%
教育	8.1%
空運	8.0%
情報・調査・コンサルタン	7.3%
公務員	6.8%

2004年

マスコミ	21.2%
旅行・レジャー	16.7%
食品	14.3%
サービス	12.5%
商社	12.1%
銀行	11.0%
空運	7.7%
公務員	7.6%
情報・調査・コンサルタン	7.1%
教育	6.9%

2003年

マスコミ	20.2%
旅行・レジャー	15.5%
食品	13.3%
商社	12.9%
サービス	12.5%
銀行	10.1%
公務員	8.9%
情報・調査・コンサルタン	8.2%
教育	7.4%
空運	6.9%

2002年

マスコミ	20.8%
食品	14.5%
商社	12.6%
旅行・レジャー	12.6%
銀行	11.8%
公務員	10.7%
情報・調査・コンサルタン	8.8%
サービス	8.7%
ファッション(アパレル)	6.8%
教育	6.3%

理系総合

2005年

食品	22.4%
薬品	14.7%
電子・電気機器	12.6%
情報・調査・コンサルタン	12.4%
化粧品	11.8%
化学	10.9%
輸送用機器	7.4%
公務員	7.3%
ソフトウェア	6.9%
建設	6.8%

2004年

食品	22.5%
電子・電気機器	14.0%
情報・調査・コンサルタン	13.3%
薬品	11.7%
化学	11.1%
化粧品	11.0%
公務員	8.9%
建設	7.8%
ソフトウェア	7.3%
輸送用機器	7.1%

2003年

食品	18.4%
薬品	15.2%
情報・調査・コンサルタン	14.3%
電子・電気機器	13.3%
化学	11.8%
公務員	9.8%
化粧品	9.4%
建設	8.4%
ソフトウェア	8.3%
機械	7.3%

2002年

食品	18.3%
薬品	16.1%
電子・電気機器	14.9%
情報・調査・コンサルタン	13.5%
化学	12.8%
化粧品	10.2%
ソフトウェア	9.4%
公務員	9.4%
機械	8.3%
通信	7.2%

2000年度よりアンケートを始めた「魅力のある業種」について、上位に挙がった10項目を掲載
 文系学生の支持が最も集まったのは6年連続で「マスコミ」。「教育」が10位から7位に順位を上げたものの上位10項目は昨年と同業種となった。理系学生では「食品」がトップ。昨年4位だった「薬品」が2位に上昇した。

2004年 <各カテゴリー別> 魅力のある業種 上位10項目

文系男子

2005年

マスコミ	17.0%
商社	15.3%
銀行	14.0%
情報・調査・コンサルタント	11.8%
食品	11.7%
サービス	9.5%
旅行・レジャー	8.6%
鉄道	8.3%
公務員	7.8%
証券	6.1%

2004年

マスコミ	17.5%
商社	17.0%
銀行	15.6%
食品	12.4%
情報・調査・コンサルタント	11.4%
旅行・レジャー	9.1%
公務員	9.0%
サービス	8.2%
鉄道	6.4%
電子・電気機器	6.2%

2003年

マスコミ	18.2%
商社	16.0%
情報・調査・コンサルタント	12.3%
銀行	12.3%
公務員	11.5%
食品	11.1%
旅行・レジャー	8.7%
サービス	8.1%
鉄道	7.5%
流通	5.8%

2002年

マスコミ	18.2%
銀行	14.8%
商社	13.8%
公務員	12.8%
食品	12.7%
情報・調査・コンサルタント	11.2%
旅行・レジャー	7.4%
鉄道	6.7%
サービス	6.3%
流通	5.9%

理系男子

2005年

電子・電気機器	18.0%
情報・調査・コンサルタント	14.8%
食品	12.7%
輸送用機器	11.7%
化学	10.5%
機械	10.1%
薬品	9.5%
ソフトウェア	8.6%
建設	8.5%
公務員	8.0%

2004年

電子・電気機器	19.7%
情報・調査・コンサルタント	15.2%
食品	12.7%
化学	11.0%
輸送用機器	10.5%
ソフトウェア	8.9%
公務員	8.6%
建設	8.6%
機械	8.5%
ガス・電力・エネルギー	8.5%

2003年

電子・電気機器	17.6%
情報・調査・コンサルタント	16.0%
化学	11.9%
薬品	11.8%
食品	11.0%
機械	10.3%
公務員	9.9%
建設	9.6%
ガス・電力・エネルギー	9.5%
ソフトウェア	9.3%

2002年

電子・電気機器	20.1%
情報・調査・コンサルタント	14.9%
化学	12.5%
機械	11.9%
食品	11.3%
ソフトウェア	11.0%
薬品	10.6%
公務員	9.0%
通信	9.0%
ガス・電気・エネルギー	8.8%
輸送用機器	8.8%

文系女子

2005年

マスコミ	22.1%
旅行・レジャー	17.3%
食品	15.4%
サービス	15.0%
商社	10.7%
空運	9.5%
教育	9.2%
化粧品	9.0%
銀行	9.0%
ファッション(アパレル)	6.6%

2004年

マスコミ	22.9%
旅行・レジャー	20.3%
食品	15.1%
サービス	14.5%
商社	9.8%
空運	9.4%
銀行	8.9%
化粧品	8.7%
教育	8.4%
ファッション(アパレル)	7.1%

2003年

マスコミ	21.3%
旅行・レジャー	19.4%
サービス	14.9%
食品	14.5%
商社	11.1%
空運	8.9%
教育	8.9%
銀行	8.8%
化粧品	8.1%
公務員	7.4%

2002年

マスコミ	22.6%
旅行・レジャー	16.4%
食品	15.9%
商社	11.7%
サービス	10.4%
銀行	9.5%
公務員	9.2%
ファッション(アパレル)	8.2%
教育	8.0%
空運	7.4%

理系女子

2005年

食品	36.4%
化粧品	22.9%
薬品	22.2%
化学	11.5%
情報・調査・コンサルタント	8.9%
住宅	7.8%
マスコミ	6.5%
その他	6.5%
公務員	6.4%
サービス	5.7%

2004年

食品	37.2%
化粧品	21.2%
薬品	16.8%
化学	11.2%
情報・調査・コンサルタント	10.5%
公務員	9.4%
住宅	7.7%
マスコミ	7.0%
建設	6.5%
電子・電気機器	5.5%

2003年

食品	32.0%
薬品	21.6%
化粧品	19.7%
化学	11.6%
情報・調査・コンサルタント	11.3%
公務員	9.7%
マスコミ	7.0%
住宅	6.5%
ソフトウェア	6.5%
建設	6.2%

2002年

食品	32.7%
薬品	27.5%
化粧品	23.0%
化学	13.5%
情報・調査・コンサルタント	10.5%
公務員	10.3%
マスコミ	7.2%
ソフトウェア	6.3%
住宅	5.4%
その他	5.3%